

EA345AB-1A 浅深両用自動ポンプ

- 電源…AC100V(50/60Hz)
- 出力…150W
- 吐出口…Rp3/4"
- 吸込口…Rp1"(25mm)
(深井戸配管時吸込フランジ口径)
- 揚水量 全揚程12m時:24L/分(吸上高6m時)
全揚程17m時:15.5L/分(吸上高12m時)
- サイズ…φ323×415(H)mm
- 重量…19kg
- 吸上高さ6mまでの浅井戸様に
- 配管(別売)を変えて6m以上の深井戸用に
- 押込み揚程…2mまで
- 凍結防止機能付
- PAMインバーター方式

各部の名称と使いかた

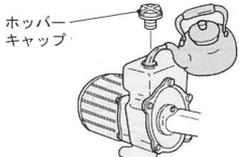
ホッパーキャップ

呼び水のしかた
据え付け後、運転のはじめにホッパーキャップを外して呼び水を入れます。

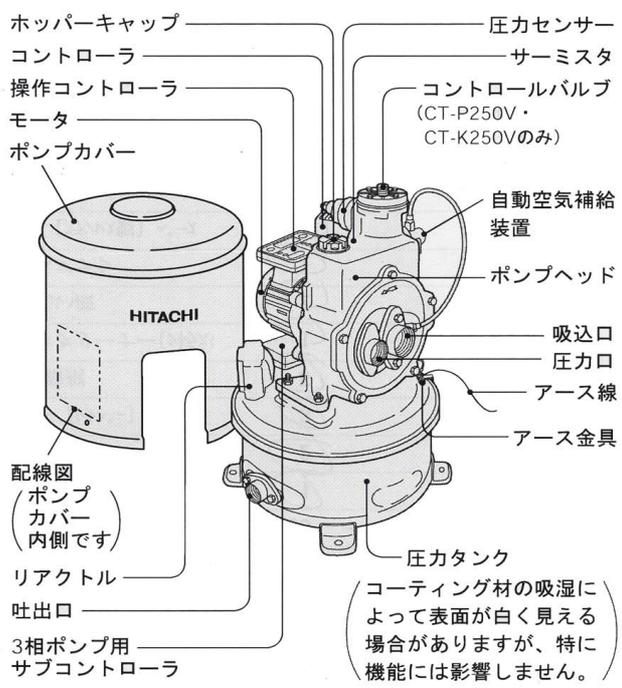
●浅井戸配管時の呼び水量

AB-1A	約1.5L
-------	-------

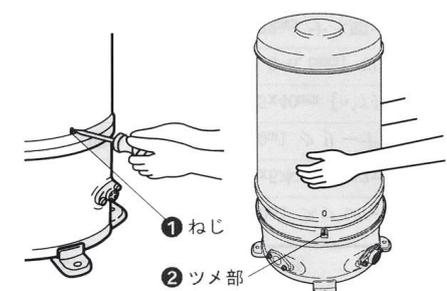
●モータ、コントローラ、リアクトルなどの電気部品に水がかからないように注意してください。



●浅井戸配管のとき、数分で揚水しない場合は、再び呼び水をしてください。



ポンプカバーの外しかた



- ① ねじを外します。
- ② ツメ部から外して引き上げます。

●作業終了後、ツメ部にはめて、ねじで固定してください。

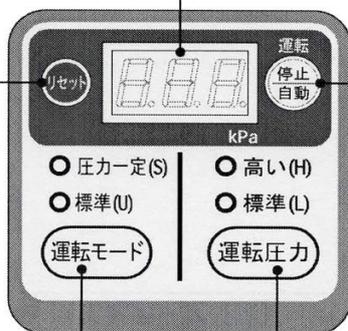
操作コントローラの働き

数字表示素子〈7セグLED〉

通常は吐き出し圧力を表示します。
 例えば **170** のときは170kPaです。
 (ムダな電力を抑えるため、数字表示素子は10分後に消灯します。詳細は、「表示について」(P19)を参照してください。)
 ポンプに異常が生じると異常を表示し、内容に応じてポンプを停止します。

リセットボタン

異常表示の解除などに使用します。



停止/自動ボタン

ポンプ運転中に押すと **OFF** を表示し、ポンプが停止します。もう一度押すと、**000** →機種コード(例: **225**) →圧力表示(例: **170**)を表示し、運転を開始します。

運転モードボタン

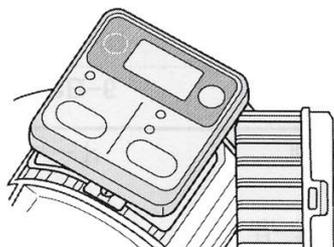
運転モードを切替えるときに使用します。詳細は、「運転モードの切替えについて」(P16)を参照してください。

運転圧力ボタン

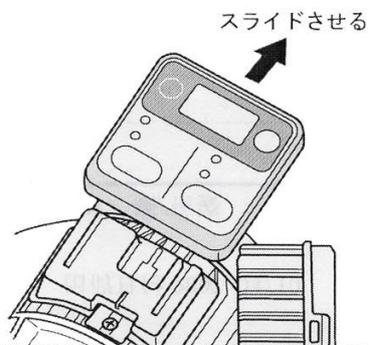
運転圧力を切替えるときに使用します。詳細は、「運転圧力の切替えについて」(P15)を参照してください。

※操作コントローラは、取り外すことができます。操作しにくいときは、取り外してご使用ください。

取り付け状態



取り外し方法



据付工事について (販売店様・工事店様用)

[工事をされる方へのお願い]

- 製品機能が十分発揮できるように、この「据付工事について」の内容に沿って正しく取り付けてください。
- 据え付け後は必ず試運転を行い、水漏れや運転状態に異常がないか確認してください。

据え付け前の確認

1 電源の確認

- 使用するポンプの電源と合っているか確認してください。
単相用ポンプ……単相100V 3相用ポンプ……3相200V

2 据え付け場所の確認

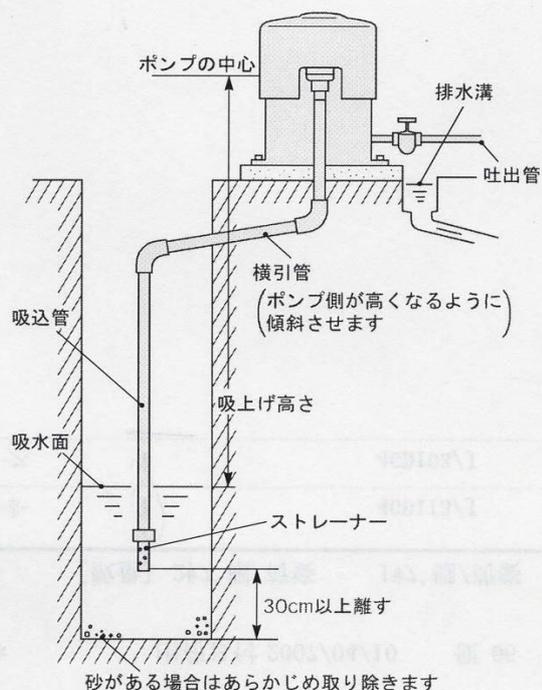
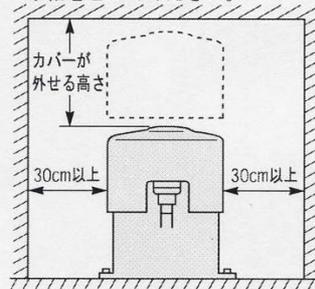
- 点検・修理のしやすい場所を選んでください。
- ポンプはできるだけ井戸の近くに取り付けてください。
- 横引きの距離（井戸からポンプまで）は吸上げ高さ（吸水面からポンプの中心まで）によって制限されます。
吸上げ高さは、湧水時の水位低下を考慮して決めてください。
- 吸上げ高さによる横引管の長さ制限
(標準ジェットと組み合わせ、浅井戸配管のとき)

吸上げ高さ(m)	6	5	4
横引き管の長さ(m)	8	18	29

3 砂の確認

- 新しく井戸を掘られた場合は、あらかじめ井戸の砂を十分取り除いてから配管してください。
- 砂が多い場合は、別売りの「砂こし器」を取り付けてください。(10ページ参照)

お手入れのために周囲上下とも余裕をとってください。



据え付け時のご注意

⚠ 注意

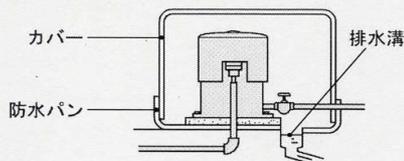


防水処理・排水処理されていない床面に設置しない。

禁止

●水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。

防水パン・カバーなどで、噴き出した水が必ず排水できるようにしてください。



※カバーは風通しがよい構造にしてください。
※床面が防水処理・排水処理されていない場合の水漏れ被害については責任を負えません。

屋外で使用できますが、できるだけ風雨や直射日光が当たらないところに据え付けてください。

●製品を長持ちさせることができます。



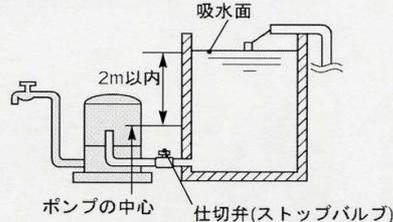
※屋外に据え付けるときは、ポンプ小屋をつくってください。

吸水面がポンプヘッドより高くなる時(押し揚程のとき)は、2m以内にしてください。

※ウォーターハンマーなどにより、ポンプの部品が破損したり、漏水するのを防ぎます。

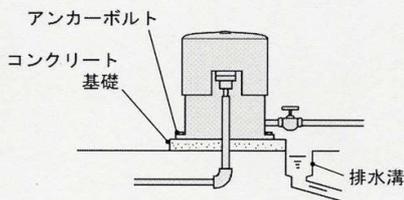
●吸い込み口近傍に仕切弁(ストップバルブ)を取り付けてください。

※点検・修理の際に必要です。



水平に設置し、動かないようアンカーボルトで固定してください。

基礎は沈下を防ぐために、コンクリートでつくことをおすすめします。



砂を吸い上げやすい井戸には、別売りの「砂こし器」を取り付けてください。

●砂こし器はポンプの吸い込み側に取り付けてください。(吐出側に取付けると、砂こし器が水圧に耐えられず、水漏れする恐れがあります。)

※ポンプヘッド部の砂かみや摩耗を防ぎます。



テレビやラジオを近づけないでください。

●テレビの画面が乱れることがあります。
また、テレビ・ラジオの雑音の原因になります。

組み合わせる別売りの標準ジェット、深井戸専用ジェット、または深井戸用シングルジェットは、吸上げ高さに適したものをお使いください。

●井戸径が小さい場合は、深井戸用シングルジェットをお使いください。

吸上げ高さでジェット部品(別売り)形名の関係

ポンプ	吸い上げ高さ (m)				
	~ 12	12~ 18	18~ 24	18~ 30	24~ 35
EA345AB-1A	AB-61A(-81A)	—	—	—	—

※ () は深井戸用シングルジェットを示す

寸法

